

VERTEX Information

災害時に救助活動が困難な場所を想定した、特殊な訓練施設

「プレキャスト訓練施設」



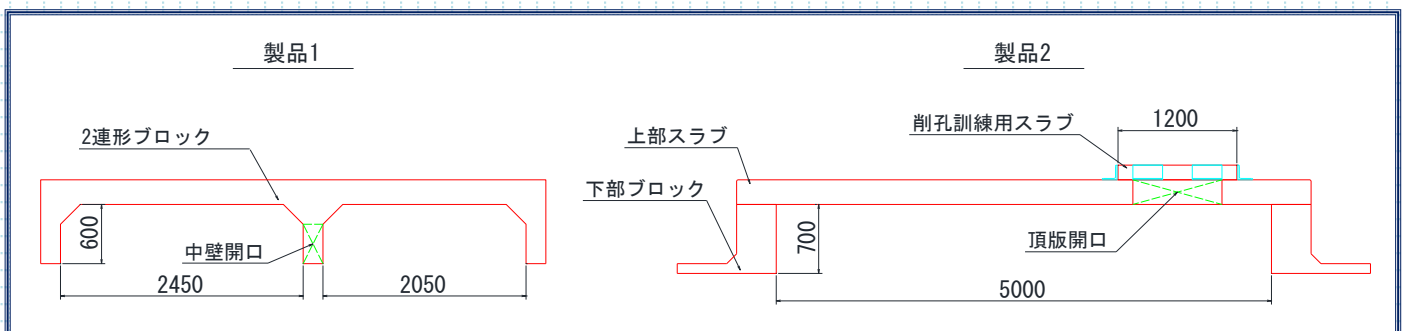
今回の施設ポイント

発注者の要望する施設のかたち

- ・倒壊した建物を想定した狭い場所での救助活動
高さが60cmから70cm程度の狭い空間で、一部で空間を仕切る壁を設けたい。
- ・コンクリート構造物に外部から侵入する救助活動
繰り返しコンクリート構造物に侵入する訓練をしたい。
- ・暗い場所を想定した救助活動
施設内部を暗くする為に壁を設けたい。



工事名	座屈・倒壊建物救助訓練施設
施主	総務省 消防大学校
設置場所	東京都
設置時期	平成25年3月
概要	災害時にコンクリート構造物内での救助活動の訓練を行う為の施設を設置。 救助活動が困難な場所を想定した、特殊な訓練施設 ・コンクリート構造物に外部から侵入する救助活動 ・倒壊した建物を想定した狭い場所での救助活動 ・暗い場所を想定した救助活動



製品1 と 製品2 の組み合わせで提案！





ベルテックスの提案した組み合わせで訓練施設を納品することができました。
発注者の要望をどう取り入れたかを説明を交えて紹介します。

組立の流れ

1



製品1設置

施設のポイント

その1

内面の高さは60cm倒壊して狭くなった建物を想定しています。

その2

内部に厚いコンクリートの壁を設けているため部屋から部屋へ移動する訓練をすることができます。



【内部の様子】

2



製品2下部ブロック設置



製品2上部スラブ設置

3



削孔訓練用スラブ

施設のポイント

その3

【削孔訓練用スラブ】

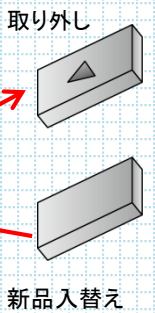
コンクリート削孔訓練用の小さなスラブを設けて、訓練後スラブを入れ替えるだけで、繰り返し削孔訓練することができます。



削孔訓練中



削孔訓練後



4



訓練施設組立完成

【内部の様子】



明

両端のふたを閉じると



暗

